

福祉や老人医療に情熱を燃やすスタッフ。つねに明日の介護をテーマに、お年寄りの健康と暮らしについて取り組んでいます。



お年寄りにやさしい介護を基本に、職員研修などを通じて、明日の福祉を担う人材の育成に努めています。

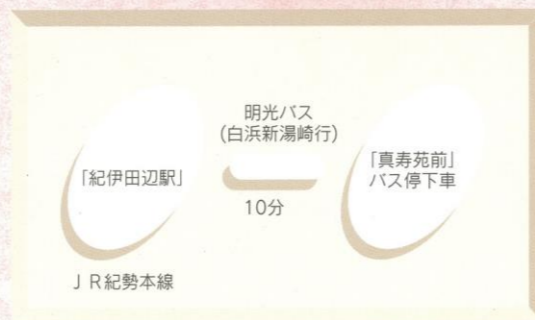
第二真寿苑の概要

名称	特別養護老人ホーム 第二真寿苑
所在地	和歌山県田辺市神島台6-1
法人名	社会福祉法人「真寿会」
代表者	理事長 森 貴信
法人設立	昭和59年12月12日
事業開始	昭和60年7月25日(真寿苑) 平成11年4月1日(第二真寿苑)
入所定員	58名
ショートステイ	10名
敷地面積	3,263.96m ²
建設費	事業団借入金 199,500,000円
補助金	458,631,000円
法人負担	26,419,000円
総事業費	684,550,000円



社会福祉法人 真寿会

〒646-0012 和歌山県田辺市神島台6-1
TEL0739-81-2212(代) FAX0739-81-2213



●利用交通機関
* J R 「紀伊田辺駅」より、明光バス(神島台経由・白浜新湯崎行)、「真寿苑前」バス停下車

特別養護老人ホーム 第二真寿苑



THE SECOND SHINJYUEN

安らぎと楽しさの出発点。

南に白浜温泉、北西に田辺市を一望の立地に建てられた「第二真寿苑」は、紀南の豊かな自然を背景に、お年寄りがゆったりと穏やかに暮らせる新しい生活を提供します。日常生活では、利用者の人格を尊重し自由に安心して生活ができるよう努力するとともにあたたかいケアを通じて、ふれあいのある暮らしを楽しんでいただけます。私たちは、機能回復訓練・リハビリテーション施設や介護・医療スタッフの充実とともに、いつも笑い声が聞こえる「第二真寿苑」を目指します。

◆入所のできる方

おおむね65歳以上で、常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な人。

◆入所の手続き

真寿苑在宅介護支援センター(TEL.0739-22-3639)にご相談ください。



快適で過ごしやすいお部屋

明るい生活をテーマにしたお部屋づくり

第二真寿苑では、「一人ひとりの人間性がいかされたライフスタイル」をテーマにした施設づくりを展開しています。お部屋づくりは、よりいっそう楽しく・くつろいだ生活が送れるよう、間取りや採光を考慮した空間レイアウトをこころがけました。その快適な部屋では、ご来苑いただいたご家族と過ごしたり、読書や趣味を楽しんだりいただけます。



第二真寿苑を支える専門スタッフ

・社会福祉士 ・介護福祉士 ・医師 ・看護師
 ・准看護師 ・ケアマネージャー ・管理栄養士

充実した施設

健康を回復するリハビリテーションと心身をリフレッシュする入浴

機能回復・リハビリテーションは、専門スタッフが一人ひとりにマッチしたプログラムを作成し、機能回復のお手伝いをしています。毎日の暮らしのなかで、「入浴」は大切なことです。体のご不自由な方のための特殊浴槽と一般浴槽が完備され、どちらも安心して入浴していただけます。



真心のこもった介護と看護

毎日の健康管理から身の回りのお世話まで

きめの細かい身の回りのお世話はもとより、健康管理はドクターやナースなどの「医療スタッフ」が、病気の予防や早期発見、治療に努めています。コミュニケーションを大切にされたあたたかいケアが、心から安心して暮らせる環境をつくります。



笑顔あふれる楽しい食事タイム

日々の健康はバランスのよい食事から

お年寄りの健康維持において、バランスのよい食事は基本です。経験豊富な栄養士が嗜好や食べやすさを考慮しながら、栄養バランスのよいメニューに季節感を添えて、楽しくおいしい食事ができるように努めています。



第二真寿苑は、いつも楽しさいっぱい！

四季折々の楽しい催しや、毎日のレクリエーションを通じて、お年寄りの心の健康と生きがいづくりをおこなっています。



つり ショッピング 遠足



実習生のみなさんと 運動会 手芸クラブ

短期・日帰り利用の在宅福祉サービスにも取り組んでいます。

ショートステイ

介護者の方が病気や急用ができたとき、一時的にお年寄りのお世話をします。専門的プログラムにそって、やすらぎのある生活をしていただくとともに、自立の援助をはかります。



デイサービス

専用車で送迎し、専門スタッフが食事・入浴・リハビリテーション(日常動作訓練)などのお世話をします。一日楽しく過ごせて、心身はもちろん、社会的にも活性化するようプログラムの充実をはかります。



送迎リフトバス



介護用品の展示